

2026（令和 8）年度茨城県 D&I 推進企業表彰
応募申込書（推薦書）

ふりがな 企業名	かぶしがいいしゃ ○○○○ 株式会社 ○○○○
所在地	〒000-0000 茨城県〇〇市〇〇000-0
代表者役職 氏名（ふりがな）	代表取締役 〇〇 〇〇（〇〇 〇〇）
担当者	所属 ○〇課 ○〇グループ 氏名（ふりがな） ○〇 〇〇（〇〇 〇〇） TEL 000-000-0000 E-mail xxxxxxxx@xxxxxx.xxx.xx
主要業種 （主なもの 1 つ）	☐ 農業、林業、漁業 ☐ 鉱業、採石業、砂利採取業 ☐ 建設業 ☐ 電気・ガス・熱供給・水道業 ☐ 情報通信業 ☐ 運輸業、郵便業 ☐ 卸売業、小売業 ☐ 金融業、保険業 ☐ 不動産業、物品賃貸業 ☐ 学術研究、専門・技術サービス業 ☐ 宿泊業、飲食サービス業 ☐ 生活関連サービス業、娯楽業 ☐ 教育、学習支援業 ☐ 医療、福祉 ☐ 複合サービス事業 ☐ サービス業（他に分類されないもの） ☐ 製造業（細分類を次から選んでください） ☐ 食料品・飼料製造業等 ☐ 繊維工業 ☐ 木材・木製品製造業等 ☐ パルプ・紙・印刷・梱包関連業 ☐ 化学工業 ☐ 石油・石炭製品製造業 ☐ プラスチック・ゴム製品製造業 ☐ 鉄鋼業・非鉄金属製造業等 ☐ はん用・生産用・業務用機械器具製造業 ☐ 輸送用機械器具製造業 ☐ 電子部品・電気機械器具・情報通信機械器具製造業 ☐ その他の製造業

該当する取り組み項目（主なもの 1 つ）に☒（チェック）をお願いします。

いばらきダイ バーシティ宣 言	☒ 登録済み ☐ 申請中 登録（申請）年月日（ 0000 年 0 月 0 日）
関連する表 彰・認定歴	表彰・認定名：〇〇〇〇表彰 （例）えるぼし認定、プラチナくるみん等
行政処分等	☒ 労働関係法令その他関係法令を遵守しており、過去3年以内に重大な法令違反その 他行政処分を受けていません。 ☒ 応募書類に記載した内容は事実と相違ありません。 ☒ 応募内容について、茨城県から確認又は追加資料の提出を求められた場合はこれに 応じます。
応募区分	☒ 自 薦 ☐ 他 薦
推薦者 (他薦の場合)	〇〇〇〇〇〇団体 会長 〇〇 〇〇
推薦理由 (他薦の場合)	・ ・ ・ ・ 記 載 し て く だ さ い ・ ・ ・ ・

2026（令和8）年度茨城県 D&I 推進企業表彰
応募調書

1. 經營課題

現在の経営課題（複数選択可）	☐ 採用	☒ 人材定着（離職）	☒ エンゲージメント
	☐ 既存事業活性化	☐ 新規事業提案	☐ ハラスメント
	☐ 社内コミュニケーション		
	☐ その他（ ）		

2. D&I の取組

なぜこの取組を始めたのか（背景・目的）	・・・・・・・・・・記載してください・・・・・・・・・・
取組を進める上で工夫したこと	・・・・・・・・・・記載してください・・・・・・・・・・

3. D&I の具体的な取組

評価項目	取組項目	具体的な取組内容	取組実績
経営戦略・推進体制	☒ 経営トップが方針として明確に発信している ☐ 経営計画等に D&I 推進が位置付けられている ☐ 推進担当部署または責任者が設置されている ☐ 全社横断的な推進体制（委員会等）がある ☐ 数値目標（KPI）を設定している ☐ 進捗管理・見直し（PDCA）を実施している	- D&I 推進を経営上の重要課題の一つとして位置付け、代表取締役が経営方針説明会において全従業員に方針を説明 - 社内報や社内ポータルサイトを活用し、経営トップから D&I 推進に関するメッセージを継続的に発信	- 従業員アンケートで「会社の D&I 推進方針を理解している」と回答した割合が、令和〇年度の〇%から令和〇年度には〇%に上昇 - 経営方針を踏まえ、D&I に関する取組を実施する部門が〇部門から〇部門に増加
多様な人材の活躍	☐ 多様な人材（女性・外国人・障害者等）の採用実績がある ☐ 管理職における多様性が確保されている ☐ 公正な評価・登用制度が整備されている ☒ 多様な採用手法（中途・再雇用等）を導入している ☒ キャリア形成支援（研修・面談等）を実施している	- 新卒採用に加え、経験や専門性を持つ人材を対象とした中途採用や、育児・介護等を理由に退職した社員の再雇用を実施 - 年齢や入社年次にかかわらず、従業員が希望するキャリアについて上司と話し合うキャリア面談を年 1 回実施	- 令和〇年度 - 中途採用〇人、再雇用〇人 - 中途採用者のうち〇人を管理職に登用 - キャリア面談を対象者〇人に実施 - 面談で把握した希望等を踏まえて〇人の配置転換や研修受講につなげた

働き方・職場環境	☒ 多様な背景・事情に応じて働き方を選択できる制度があり、柔軟に運用・活用されている ☐ テレワークやフレックスなどの制度があり、柔軟な働き方が選択できる ☐ 長時間労働の削減に取り組んでいる ☐ 有給休暇取得が促進されている ☒ 育児・介護との両立支援制度が整備されている ☒ 男性の育児休業取得実績がある ☐ ハラスメント防止体制が整備されている	・ 従業員一人ひとりの状況に応じて勤務時間や勤務日を柔軟に選択できる制度を導入 ・ 育児・介護休業に加え、短時間勤務や時間単位の休暇など、仕事との両立を支援する制度を整備 ・ 育児休業の対象となる従業員に対して個別に制度を案内するとともに、上司との面談を実施し、男性従業員も育児休業を取得しやすい職場づくりを推進	・ 柔軟な勤務制度を利用した従業員が令和〇年度の〇人から令和〇年度には〇人に増加 ・ 育児休業から復職した従業員の〇%が継続して勤務しており、仕事と育児を両立しながら活躍 ・ 男性の育児休業取得率が令和〇年度の〇%から令和〇年度には〇%に上昇し、平均取得日数も〇日から〇日に増加
組織風土・意識改革	☒ D&I に関する研修を実施している ☐ 管理職向けの意識改革施策がある ☒ 従業員意識調査を実施している ☒ 意見を言いやすい職場風土づくりに取り組んでいる ☐ アンコンシャス・バイアスへの対策を行っている	・ 全従業員を対象に、D&I の研修を年 1 回実施 ・ 全従業員を対象に、職場環境や働きやすさ、組織風土、D&I に関する意識調査を年 1 回実施 ・ 調査結果を部署別・年代別等に分析し、課題を把握するとともに、結果を管理職に共有し、各職場で改善策を検討	・ 全従業員の〇%が研修を受講 ・ 「自分の意見を言いやすい」と回答した従業員の割合が、令和〇年度〇% ・ 把握した課題をもとに〇件の改善策を実施し、関連項目の肯定的回答が〇ポイント上昇
成果・効果	☒ 離職率の低下など定量的な成果が出ている ☒ 採用力の向上（応募増等）が見られる ☒ 従業員満足度の向上が確認できる ☐ 生産性向上・業績への好影響がある ☐ 具体的な成功事例がある	・ 柔軟な勤務制度や育児・介護との両立支援制度を整備し、従業員の事情に応じた働き方を選択できる環境づくりを推進 ・ 定期的な面談や従業員意識調査を実施し、把握した課題を職場環境や制度の改善に反映 ・ 採用活動において、柔軟な働き方やキャリア形成支援など、自社の D&I に関する取組を積極的に発信	・ 正社員の離職率が令和〇年度〇%から令和〇年度〇%に低下 ・ 採用応募者数が前年度の〇人から〇人に増加し、採用者数も〇人から〇人に増加 ・ 「現在の職場に満足している」と回答した割合が、令和〇年度〇%
先進性・独自性	☒ 独自性の高い取組を行っている ☐ 他社のモデルとなる先進性がある ☐ 地域課題を踏まえた工夫がある ☐ 社外への発信・波及効果がある	・ 従業員から提案されたアイデアについて、担当部署だけでなく経営層も参加して検討し、実現可能なものは実際の事業や社内制度に反映	・ 多様な従業員の意見をもとに〇〇を新たに導入し、利用者が〇人に増加するなど、具体的な成果につながった

付記

上記各項目は箇条書きでの記載も可能です。成果は数値・事例・社員の声など、分かる範囲でご記入ください。

2026（令和 8）年度茨城県 D&I 推進企業表彰
D&I の具体的な取組に関する根拠資料

○ 添付資料及びチェックシート

添付資料	☒ 有	☐ 無
------	---------------------------------------	----------------------------

会社概要	☐ 有	☐ 無
就業規則（該当箇所）	☐ 有	☐ 無
一般事業主行動計画	☐ 有	☐ 無
社内制度資料	☐ 有	☐ 無
研修資料	☐ 有	☐ 無
広報資料・写真	☐ 有	☐ 無
認定証・表彰歴	☐ 有	☐ 無

該当する項目に☑（チェック）をお願いします。

メール送付する資料のファイル名は、社名及び資料名にしてください。

例）【株式会社〇〇〇〇】会社概要

【備考】必要に応じて上記以外の資料を添付してください。

・（添付資料名称をご記入ください。）